

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 2 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		全員での外出や行事参加は行っているが、個人個人が本当に行きたい場所や思いに添った外出(散歩・買物以外)が出来ない時がある。	個人個人の思いに添いながら、行きたい場所ややりたい事への援助をする事で個別ケアの充実をはかっていく。	生まれ育った土地に行きたい(県外)と願っている入居者に同行する。	6ヶ月
2	35	避難訓練実施の中で、協力してもらっている近隣者(組内)が決まってしまっている。	日頃からの近隣者との交流を大切に、非常事態にお互いが協力しあえる関係を作る事が出来る。	消防署員の立ち合いでの消火器訓練や起震車体験及び普通救命講習の際には、決まった近隣者(組内)への呼び掛けだけでなく、複数の近隣者に呼び掛けを行い参加してもらおう中で、協力体制を作っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。